

宇部常盤会の皆様へ

岡村好庸

私は2014年3月をもちまして、宇部高専電気工学科の教員を定年退職いたします。在職中は電気工学科のスタッフの皆様にとどまらず、他学科のスタッフおよび技術・事務職員の皆様に本当によくお世話になりました。また、在校生・卒業生・修了生との交流を通して毎日充実した生活を送ることができました。心より御礼申し上げます。

特に、担任や卒業研究、特別研究、教科指導等を通して、出会った学生の一人一人が個性的で魅力的でした。赴任した当時出会った学生たちは、今や40代にさしかかろうかという年代で、高専本科・専攻科を卒業・修了するのが20代前半ですので、結構幅広い年代の皆様たちの青春時代をともに過ごしました。思い出すのが辛くなることから楽しくなることまで、様々なことがありましたが、当時学生であった皆様の多くは、今それぞれの場所で活躍されています。大変嬉しく思っています。また、今後も宇部高専の卒業生・修了生として更なる飛躍を遂げられることを祈っています。最後に、電気工学科で特別講義の講師をしていただきました北洞先生の言葉をもちまして皆様へのメッセージにしたいと思います。

「壺に段取り、式に笑顔、三、四がなくて、五に仕事。」